

平成23年3月4日

保護者様

佐倉市立山王小学校  
校長 川上 良輔

### 平成22年度末授業参観・学校評価アンケートについて

去る1月22日の授業参観の折に実施いたしました「学校評価アンケート」の集約結果、及びそれを踏まえた次年度学校経営の改善点や重点を下記によりまとめましたので、ご報告いたします。

今後ともお気付きのことがございましたら、ご意見・ご要望を頂戴したく存じますのでよろしくお願い申し上げます。

記

#### 1. 集計結果

◎集計表の見方

★アンケート回収数 75 (※昨年 71)  
★平均値：A=4, B=3, C=2, D=1 として数値化した全回答者の平均。  
(※4に近いほど評価が高い)

A:よくできている B:だいたいできている C:あまりできていない D:できていない

項目	内容	A	B	C	D	平均値	
						H22	昨年
学校運営	1 学校や学級は、家庭への連絡や情報提供をきちんと行っていると思いますか。	43	27	8	1	3.50	3.09
	2 学校は、保護者や地域の方々の来校の機会を増やすなど、開かれた学校づくりを進めていると思いますか。	34	39	2	0	3.43	3.07
	3 学校は、登下校や不審者対策など、児童の安全指導を適切に行っていると思いますか。	36	34	4	1	3.40	3.32
	4 お子さんは楽しい学校生活を送っていますか。	47	25	3	0	3.59	3.41
環境	5 教室や学校の環境はよく整っていますか。	42	30	2	1	3.51	3.30
学習活動	6 子供たちに「やる気」や「意欲」が見られる授業でしたか。	36	29	8	1	3.35	3.35
	7 「学習のめあて」がはっきりとしたわかりやすい授業が進められていましたか。	38	33	4	0	3.45	3.37
	8 お子さんは、家庭学習の習慣ができていますか。	17	42	16	0	3.01	2.94
生徒指導	9 学校や先生は、お子さんが困ったときの相談に誠実に対応していると思いますか。	32	39	4	0	3.37	3.13
	10 担任の先生は、いじめ仲間はすれなどの無い楽しい学級づくりに努めていると思いますか。	37	34	2	1	3.45	3.10
	11 お子さんは、家庭や地域での約束事やマナーを進んで守ろうとしていますか。	27	43	5	0	3.29	3.03

#### 2. 次年度学校経営の改善点や重点 ★肯定的な評価＝平均値 3.5 以上として設定

【学校運営】

##### ①情報提供 (No. 1) について

- 肯定的な評価をいただきました。
- C・D評価の比率を考えると、まだまだ改善が必要です。
- 学校だより・学級だより・連絡帳・学級担任等による電話連絡・HP・学校文書の充実を図ります。引続き担任による日常的な報告・連絡・相談を重点として実行していきます。

##### ②開かれた学校 (No. 2) について

- 概ね肯定的な評価をいただきました。
- ①と同様、改善・工夫の必要があります。
- 各種学校支援ボランティアの拡充、学校行事の工夫（授業参観・運動会等）、PTA行事との連携など、保護者・地域の方々がより来校し易い環境づくりを検討します。特に、お父さん方の数多くの来校が望まれます。

##### ③安全指導 (No. 3) について

- 概ね肯定的な評価をいただきました。
- ひき続き児童への安全指導の充実を図ります。更に、複数登校及び集団下校の徹底に努めます。また、スクールガードボランティアの方々、PTAとの連携を一層推進していきます。
- 不審者対策は、警察や山防会との連携、メール等による情報発信等、迅速な対応に努めます。
- 特に、入学式後の4月は、安全指導の最強化月間として全力で取り組みます。

#### ④楽しい学校生活 (No. 4) について

- 肯定的な評価をいただきました。
- 児童全員出席という日も数多くあり、出席率は高い水準にあります。ひき続き、小規模校の特色を生かしたきめ細かな学習指導の充実、一人一人の児童理解、健全な人間関係の形成に全職員で取り組んでいきます。
- 子どもにとって「楽しい学校」は、学校の根幹であり平均値の更なるアップを目指します。

#### 【環境】

#### ⑤学校環境 (No. 5) について

- 肯定的な評価をいただきました。
- 保護者自由記述でも、校舎施設設備（含遊具）の修理や整備、教室等の掲示物、トイレの清掃等、不十分な箇所が指摘されています。児童にとって安心安全な環境、豊かな学習環境、清潔な環境を視点を計画的に再整備をすすめていきます。校舎の構造上の問題は、設置者である佐倉市への要望事項であるため、解決に時間を要します。
- 保護者等への協力要請をお願いすることがあります。その折は、よろしく願いいたします。

#### 【学習活動】

#### ⑥「やる気」「意欲」のある授業実践 (No. 6) について

- 昨年より評価平均がアップしなかった唯一の項目です。
- 「意欲」を引き出す授業の実践——教師の課題です。力量向上に向け研修を強化していきます。
- 「学習意欲」は「学力」の一部といえます。個人差が大きく、全体としてアップすることが出来ていない現状があります。原因に「基礎の定着」「学習習慣・生活習慣」があげられます。学習指導の基本であり、ねばり強く取り組んでまいります。低学年では家庭の協力が不可欠ですので、よろしく願いいたします。

#### ⑦わかりやすい授業実践 (No. 7) について

- 概ね肯定的な評価をいただきました。
- 子どもの学習活動を保障しわかりやすい授業を行うことは、学校（教師）の使命でもあります。本時は何を学習するのか「学習のめあて」を明確にした授業を常に意識し、実践に努めています。しかし、「学習内容がよくわかる」授業の実践のためには専門職として課題も多く、ひき続き研修を深め教師の力量向上を図っていきます。また、基礎学力の定着に向けた読書・ドリルタイム・家庭学習の充実、新学習指導要領の主旨を踏まえた思考力・判断力・表現力の育成の取り組みを強化していきます。

#### ⑧家庭学習の習慣 (No. 8) について

- 昨年比較では微増ですが、満足できない評価です。
- 学期を追う毎に定着化が図られてきていますが、個人差が大きいのが特徴です。学力と学習習慣は車の両輪です。ひき続き計画的な課題提示により学習習慣の定着に努めていきます。家庭でのご指導・ご協力も是非お願いいたします。

#### 【生徒指導】

#### ⑨相談への対応 (No. 9)

- 概ね肯定的な評価をいただきましたが、十分とはいえない評価です。
- 学校では、子どもどうしのトラブルや事件・事故は必ず起こります。こうしたことに起因する子どもや保護者の相談は日常的にあり、迅速かつ誠実な対応に努めています。しかしながら、連絡や対応の遅れなど数件あり、反省すべき点があります。再度事例を検証し、今後に活かしていきます。

#### ⑩安心できる学級づくり (No. 10) について

- 概ね肯定的な評価をいただきましたが、D評価もあり、事例の検証をすすめます。
- 児童理解及びいじめ問題は、学級経営の基本です。「全職員で一人一人の児童に目をゆき届かせる」よう努めていますが、十分な対応がとれなかった場面もあったと思われます。小規模校の利点を活かした全職員の共通理解、綿密な情報交換、教育相談の場づくりを一層充実するように努めていきます。また、家庭におかれましては、担任・学校との報告・連絡・相談の日常化を図っていただけますようお願いいたします。

#### ⑪家庭・地域での規範意識 (No. 11)

- 概ね肯定的な評価をいただきました。
- 学校外の生活態度について、路上での遊びなど地域の方から苦情が寄せられることが数件ありました。規範意識の継続的な指導と家庭・地域との協力・連携のあり方を検討し、改善を図っていく必要があります。

### 3. 自由記述について

#### ①群読集会

- 運営のあり方や内容について、多くの意見をいただきました。教育的意義を踏まえ、次年度も実施します。期日や内容を中心に実施計画を練り、質の向上をはかります。

#### ②職員に対して

- 励ましや御礼のことばをいただく一方で、厳しい意見・要望も数件ありました。後者については、謙虚に受け止め今後活かしていきます。今年度の実践を検証し、教職員の資質・力量の向上を図っていきます。

#### ③その他

- 多岐に渡る要望等がありました。少数意見も尊重し、次年度の教育計画を策定していきます。